

# 重点施策検討シート

今後推進すべき施策トップ10 (第6次尾鷲市総合計画 後期基本計画)		
①	地域医療体制の確保	尾鷲総合病院の診療体制や設備、地域内の医院・診療所など
②	財政の健全化	行政組織のスリム化などの構造改革、財政運営の見直し、職員の意識改革を行い、持続可能な行政体質への変革を図るなど
③	新しいひとの流れの創出	多くの市民が住みたいと思ひ、市外の人も住みたいと思えるまちとなるような定住移住に対する取り組みなど
④	公共交通の確保	安全で利便性が高く、環境にやさしい公共交通により快適に暮らし、移動ができる取り組みなど
⑤	災害に強い都市施設の推進	災害に強い都市施設により、安心して快適に暮らせる取り組みなど
⑥	防災と危機管理	土砂災害や雨水浸水などに対応できる都市基盤、避難場所、防災情報の提供、自主防災組織の整備、広域自治体間協力など
⑦	学校教育の充実	一人ひとりの個性や能力を伸ばし、確かな学力、豊かな心、健康な体づくりにより、笑顔いっぱいの子どもの育む取り組みなど
⑧	高齢者保健福祉の推進	いつまでも元気に社会のなかで活躍し、介護が必要となっても住み慣れた地域で暮らすことができる取り組みなど
⑨	広域・外部連携の推進	近隣市町や産学官の連携、共創による新たなまちづくりがされる取り組みなど
⑩	子育て支援の推進	保育サービス、子育てに関する相談体制や情報提供、放課後の子どもの安全な活動場所などの環境づくりなど

